

目指す学校・・・「確かさ(専門性)」と「愛情(教育愛)」あふれる学校

幼児・児童・生徒一人一人の人権を尊重し、障害の特性等に応じた生きる力を育む「確かな」教育の推進
個性を伸ばし、豊かな人間性や社会性を育み、自立と社会参加を目指した「愛情」あふれる教育の推進

令和2年度(2020年度)久我山青光学園学校経営重点目標

視覚障害教育部門

- 準ずる教育の充実及び教員の教科指導力の向上
- 準ずる教育でのデジタル教科書の活用
- 大学や外部の専門家と連携したアセスメントの実施
- 自立活動の視点を取り入れた系統性ある視覚障害教育の充実
- 広報活動・入学相談の促進による幼児・児童・生徒の増加
- 早期(乳幼児)教育相談の推進
- 英検、漢検、日本珠算検定での合格者増
- 視覚障害教育を充実させる施設及び教室環境の整備
- 寄宿舎機能の活用による児童・生徒の指導の充実
- 国立成育医療研究センター病院眼科と連携した支援事業の推進
- 盲学校高等部専攻科の見学、専攻科研修会の充実

両部門共通

- 新学習指導要領の趣旨を活かした教育課程の実施
- 社会貢献活動等を通じた子供の自己有用感の醸成
- 企画調整会議を軸とした運営体制の充実
- 研修・研究の推進による視・知両部門の専門性の充実
- 学年間、学部間、部門間の授業参観を通じた教育実践の継承(久我山青光ベースシクの活用)
- OJT、研究授業など若手教員の育成及び転入教員の研修の充実
- 教材製作アドバイザーを中心に教材の開発と活用(一人一教材作成と教材展(公開)の実施)
- ICTを活用した教育の推進
- キャリア教育を軸とした勤労観の育成(就業体験の充実)
- 両部門の保護者を対象とした進路講演会の実施
- 安全教育・防災教育の充実、災害に対応する体制整備
- 健康、安全の確保(体力づくり、アレルギー対応)
- 交流及び共同学習・副籍の充実
- センター的機能で地域支援、世田谷区等との連携充実
- 体罰根絶、個人情報紛失0、怪我0、予算執行と会計の適正実施管理等、サービス事故防止の徹底
- 情報発信の充実(学校HPの充実等)
- 医療的ケアの適正な実施
- 芸術教育等を通じた両部門の交流
- オリンピック・パラリンピック教育の推進

知的障害教育部門

- 自立活動の視点を取り入れた個別指導計画の活用及び指導の定着
- 知的障害教育外部専門員を活用した教育の推進
- 自閉症教育の推進
- 学生ボランティアの活用
- 外部専門員も活用した幼児教室(BBクラブ)の充実と推進
- 保護者と連携した家庭と地域生活の充実支援(小学部)
- 一人登下校チェックシートの活用と登下校指導の充実
- 世田谷区教育委員会と連携した特別支援教育の推進及び教員の指導力向上に向けた取組の実施
- 放課後等デイサービス及びスクールバス事業者への支援の充実

経営企画室

- 学校経営への積極的な参画
- 就学奨励費事務の適正な実施
- 学校施設設備の適正な管理
- 自律経営推進予算の適正な編成と執行
- 各担当の主体的なチェック機能と円滑な職務遂行
- 技能主事室のチームワークと計画的効率的職務遂行
- 親切・適切・丁寧な接遇